

# コンベンションぬまづ及びキラメッセぬまづの指定管理業務評価結果について

令和4年2月8日

静岡県スポーツ・文化観光部観光政策課  
沼津市産業振興部観光戦略課

## 1 評価の趣旨

静岡県及び沼津市では、指定管理者制度を導入した静岡県会議場施設「コンベンションぬまづ」及び沼津市多目的展示イベント施設「キラメッセぬまづ」における指定管理者の管理運営状況について、学識経験者やコンベンション業界及びMICE誘致に関し識見を有する者等からなるプラサヴェルデ評価懇話会委員による第三者の視点から評価を実施した。

令和2年度事業の評価結果については以下のとおりであり、今後の指定管理業務の改善に活用していく。

## 2 指定管理

### (1) 指定管理者

プラサヴェルデ運営共同事業体

代表団体 株式会社コンベンションリンケージ

構成団体 株式会社サン

構成団体 鹿島建物総合管理株式会社

### (2) 指定期間

平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（5年間）

## 3 評価項目

### (1) 企画・提案に関する実績評価

- ① 基本要件
- ② 平等利用の確保とサービス向上
- ③ 安定的で効率的な経営管理
- ④ 施設の効用を最大限発揮するための営業
- ⑤ 地域貢献

### (2) 管理運営状況に係る実績評価

- ① 施設の管理運営指標の達成度
- ② 管理・運營業務
- ③ 維持管理業務

## 4 プラサヴェルデ評価懇話会委員

氏名	職業・団体等	備考
中山 勝	一般財団法人企業経営研究所 理事長	座長
宍戸 学	日本大学国際関係学部国際総合政策学科 教授	
東條 秀彦	大阪ウェディング&ホテル・IR 専門学校 MICE ビジネス概論 講師	
鈴木 素子	鈴木素子税理士事務所 所長税理士	
関 有美	株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社東部総局東部ビジネスセンター副部長	
委員数 5名		

## 5 評価結果

### (1) 項目別評価

	評価項目	評価	講 評
(1) 企画・提案に関する実績評価	①基本要件	3.2	・コロナ禍において多数のキャンセルが出た状況ではあるが、そうした中で新たなサービスを企画、活用していることは評価できる。
	②平等利用の確保とサービス向上	3.2	・初年度の反省を踏まえて、利用者とのコミュニケーション、利用者対応を変えたところは評価できる。 ・来場者の声も聞き取り、地元にも愛される施設になるよう期待する。
	③安定的で効率的な経営管理	3.9	・昨年度と比較して、対応（人材）能力が高まっている。今後もスキルアップを進めていただきたい。 ・省エネについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用度が低下したため、当然の結果ではあるが評価する。 ・利用者アンケートについては、主催者だけではなく、今後は一般利用者や来館者の声も収集し、精度を上げることを期待する。
	④施設の効用を最大限発揮するための営業	3.3	・WEB 会議セットの導入とそのPRや、試験会場としての施設利用を市場として認識し、営業を行うなど、コロナ禍に即して施設の効用を発揮しようとする取り組みは評価できる。 ・メディアやネットを活用した広報の効率的な運用を期待する。 ・地元と連携した自主事業をもっと企画してほしい。
	⑤地域貢献	3.0	・地域との連携は、さらなる強化が必要である。 ・域外と域内のMICEのバランスを考えた取り組みを実施してほしい。 ・コロナ禍で動きにくかった点があると思うが、今後に期待したい。

	評価項目	評価	講 評
(2) 管理運営状況に係る実績評価	①施設の管理運営指標の達成度	3.0	・達成度が低いことについて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による致し方ない面はあると思うが、その分ハード面及びソフト面双方の強みを出し、対策や工夫をしてほしい。
	②管理・運營業務	3.4	・体制の改善が見られる点は評価できる。 ・おおむね適正であると認識しているので、絶えず適正な体制の見直しを考えてほしい。
	③維持管理業務	3.6	・新型コロナウイルス感染症への対応も含めて、適正に対処されている。 ・基本的な施設運営を大切にしつつ、一般利用の声も反映して新しい取り組みや方向性を検討してほしい。 ・施設そのものの問題もあるかと思うが、さらに快適な環境を提供できるよう設備への対応は適切に行っていただきたい。

(2) 総括

項目	評価	講評
総括	3.3	令和2年度指定管理業務における実績は、「おおむね実施した」と判断する。

参考

評価点	評価基準
4.5～5.0	大変よく実施した
3.5～4.4	よく実施した
2.5～3.4	おおむね実施した
1.5～2.4	不十分な実施だった
1.0～1.4	実施しなかった